

令和8年度 京都大学特色入試
解答又は解答例等及び出題意図

《文学部》

「学びの設計書」に関連する論述試験
及び論文試験

- ・一義的な解答例等を示すことが適切でない問題については、出題意図のみを示しており、解答例等を示したとしてもあくまでも1つの解答例であり、これに限りません。
- ・「解答又は解答例等及び出題意図」についての質問および問い合わせには対応いたしません。

出題意図（文学部）

論述試験

本文は、個人的な感動をいかに公共性を帯びた知として言語化し、外部へ発信していくかという、学問的営為の初期段階を示している。大学において自らの感動や思索を他者に向けて表現する術を学ぶ者にとって、ふさわしい文章であると言える。

評価は、本文の論旨を的確に読み取る力、見解の多様性を踏まえつつ根拠を示し、自分の考えを筋道立てて述べる力がどの程度あるか、という観点から行われる。

論文試験

「遊び」は、すぐれて人間的な文化現象であり、文学部で扱う様々な学問分野にまたがっている。本試験においては、「遊び」をめぐる専門的な英語と日本語の課題文を読み、それぞれの論述内容を的確に理解・要約した上で、これに対する自身の考えを述べることが求められる。

評価は、課題文の内容を的確にまとめ、表現できているか、課題文の主張に対して自身の考えを批判的かつ論理的に述べているか、という観点から行われる。